



[様式第3号]

資料提供年月日	令和4年5月18日	
問い合わせ先	課名	高齢者福祉課
	電話	直通 803-1230 内線 5957
担当者	職名・氏名	課長 高木
	職名・氏名	主任保健技師 岡崎

広 報 連 絡

- 1 件 名 「認知症ピアサポート活動」の利用者を募集しています
- 2 趣 旨 認知症の本人同士が相談できる機会（認知症ピアサポート^(※1)活動）をつくることで、本人同士だからこそできる不安軽減や、今後について前向きに考えていくきっかけづくりを行います。
市では当活動を令和3年度から開始しており、コロナ禍による中断を経て、令和4年4月22日から受け付けを再開しました。なお、岡山県内で当活動を実施しているのは、岡山市のみです。

3 対 象 岡山市に居住する認知症の診断を受けた方

4 場 所 岡山市内（認知症の人が希望される場）

5 内 容

- (1) 「一般社団法人はるそら」がコーディネーター^(※2)として、相談希望者とピアサポーター^(※3)との相談できる機会や関係づくりを調整します。

詳細は、別添チラシまたは下記ホームページをご参照ください。

<https://www.city.okayama.jp/kurashi/0000034129.html>



- ※1 「ピア」とは「仲間」という意味。「ピアサポート」とは、同じような立場や境遇、経験等を有する認知症の人による相談や傾聴、情報交換などによる支え合いのこと。
- ※2 「コーディネーター」とは、ピアサポート活動ができる人材発掘を行い、ピアサポーターと相談支援を希望する認知症の人との関係づくりを支援する者のこと。
- ※3 「ピアサポーター」とは、認知症の診断を受けた当事者で、相談支援を希望する他の認知症の人の話を聴き、相談にのり、自分自身の経験を話すこと等で心理面、生活面での支援をする者のこと。

今の想いを 本人同士で話してみませんか？ 認知症ピアサポート を始めます！

ご利用は
無料
です！

ピアサポートでできること

認知症当事者(ピアサポーター)が自分の経験をもとに、お話を聞きます。
ご自身の想いや悩み、不安を話せます。
同じ想いや悩みを持つ当事者同士の交流の機会があります。

対象になる人 : 岡山市にお住まいで、活動を希望される方

ピアサポーターとは？

認知症の診断を受けた当事者で、
自分の経験をもとに一緒に話をする人です。



ピアサポーターから 本人へのメッセージ

ずっと家に引きこもった時期もありました。
自分の想いを話せる人がいることを知り、
気持ちを伝えていけるようになることで、
前に進むことができました。
他愛もない話をして、この活動で帰るとき
には笑顔になってもらいたいです。
今できることが、まだたくさんあります。



ピアサポーター派遣の流れ



認知症と診断された
ご本人・家族

岡山市
地域包括支援センター
医療・介護関係機関等

利用相談



はるそら(コーディネーター)



当日ピアサポーターとコーディネーターが
ご希望する場所でお会いします。



ご家族・医療機関・介護関係の方へ

ご本人は、「認知症」と調べても難しい内容や、
情報ばかりで、不安やあきらめを感じてしまうことが
多いです。

「自分の想いなんて話せない」と決めつけるのではなく、
認知症とともに新たな生活を考えられるスタートを
一緒に考えて行きたいと思います。

◇お問い合わせ◇

一般社団法人はるそら

〒700-0023

岡山県岡山市北区駅前町1丁目10-20駒込ビル2階

電話 086-230-4834

メール harusoraegao@gmail.com

まずはお気軽にご相談ください



↑ホームページ
はこちら